

12/08/01
No.127

NewStage60

K U W V
白 山

『白山って いい山だ』 認識新たに !



南竜ヶ馬場に集まつたワンダラーOB 18名 !

例年この時期に、山村先輩のお世話で、KUWV OB の面々が、白山・南竜ヶ馬場の南竜山荘・ケビンに 2 泊の山行をやっている。ケビンでの宿泊すること以外は、自由に登ってきて、自由に行動し、自由に下りていくことになっている。ワンゲル OB として、自分で責任を持って山歩きをする企画である。

通常勤務での定年となり、時間的余裕が出てきたワンゲル OB が、昔の活動を思い出し、昔の山仲間をなつかしく思い、また山を歩きだしたのだ。集まつてみると、若干歳はとったが、性格も顔つきも、KUWV の現役時代の 20 歳前後の青年時代とほとんど同じである。

今回が10回目の白山だ !
学生時代はボッカ隊で活躍 !
今回は白山の良さを初めて楽しんだ !

7月 25 日 (水)

~27 日 (金)

参加者 18 名

(前列左から)

①山村嘉一

②村田泰恵

③吉村弘二

④合津 尚

⑤高水間淑子

⑥谷口ケイ (ゲスト)

(中段左から)

⑦穴田昭一

⑧鍋島 武

⑨吉田幸造

(後段左から)

⑩伊豫欣二

⑪清水 一

⑫山西潤一 (ゲスト)

⑬山西久美子

⑭藤井信晴

⑮谷道正晴

⑯山中重夫

⑰伊藤俊成

⑱長岡正利

	年月日	泊 日		山行名
1	1964. 07. 11~	4 泊 5 日	大学 1 年	学内オープン山行 (ボッカ)
2	1965. 05. 29~	3 泊 4 日	大学 2 年	白山 PW
3	1965. 10. 12~	3 泊 4 日	〃	1 年生準合宿
4	1966. 07. 10~	3 泊 4 日	大学 3 年	学内オープン山行 (ボッカ)
5	1966.	2 泊 3 日	〃	北陸 3 大学合ワン
6	1967. 08. 05~	1 泊 2 日	大学 4 年	親子ワンデリング
7	1967. 08. 30~	2 泊 3 日	〃	学内オープン山行 (ボッカ)
8	2009. 07. 25~	1 泊 2 日		KUWV OB 南竜 PW (雨)
9	2011. 07. 27~	1 泊 2 日		KUWV OB 南竜 PW (雨)
10	2012. 07. 25~	2 泊 3 日		KUWV OB 南竜 PW (晴)



7月25日

穴田さんは長年の優良ドライバー、名教師だった！

当日朝、八千代の自宅を出発し、小松空港で穴田さんにピックアップしていただいた。更に途中で、谷道さんも同乗して、登山口の別当出合へ。そこから3名で砂防新道を登った。

私のこれまでの認識では、『穴田さんは運転免許を持たず、奥さんがいつもどこでも運転』であった。それで、当初、空港から別途出合までの乗合タクシーを予約してあったが、直前に彼から電話があり、びっくり。ピックアップしてもらった次第。私の全くの認識不足であり、実際は、長年の優良ドライバーだったのだ。

25日と27日の両日、彼と一緒に歩いたが、何度か、何名かの知人（教え子、同僚教師など）に偶然出会い、声をかけあっていた。更に、27日の鶴来のレストランでも、知人に出会った。知人達の言葉や態度から推しはかると、どうやら穴田さんは、名教師でもあったようだ。エライ男だ。

『雨男返上！』を宣言したいね。白山も晴れましたね！

砂防新道は慣れている登山道ではあるが、3人はゆっくりペースで確実に歩を進める方法をとったので、体力的には何ら問題もなく元気よく南竜山荘に到着できた。本日、南竜に集まる予定の他の全員も元気一杯に到着したことだ。

それにしても、天気は良いね。晴れましたね。『鍋ちゃんは雨男』といわれているようだが、これで、晴男でもあることが皆さんに分かったことであろう。



谷道さん 穴田さん 鍋島
at 甚之助避難小屋

行程概略

H24.7.25 (水) 晴
穴田昭一、谷道正晴
鍋島 武
9:00 小松空港
11:37 別当出合発
12:40 中飯場
13:43 別当覗
14:40 甚之助小屋
15:23 分岐
16:10 南竜山荘

白山 登山道 概略

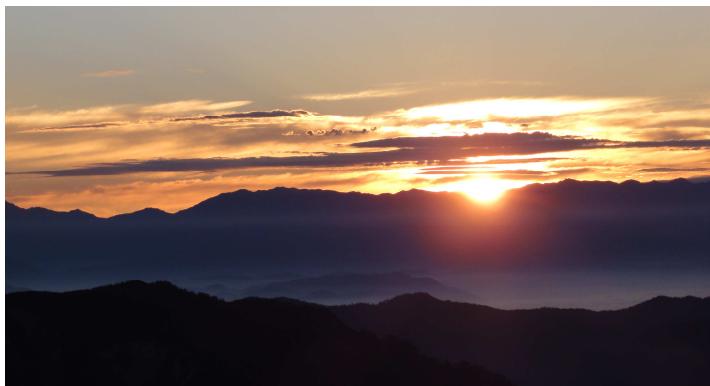


7月26日

展望歩道・アルプス展望台の御来光と頂上お池巡りを堪能！



白山・展望歩道からの北アルプス



御来光と頂上の
お池巡りを希望
する3名が朝3
時半に起きて、
活動開始。天気
も味方して良
好。早起き者の
のみが得られる



御嶽山

最高の御来光をみることができ、幸運だね。
初めての展望歩道コースもいいね。北アルプス全貌や御嶽山
の展望は、見ごたえがあるね。白山の名花『クロユリ』も出迎
えてくれた。

初めての展望歩道に感激！

行程概略

H24.7.26 (木) 晴

吉村弘二、吉田幸造

鍋島 武

3:45 南竜山荘

4:40 アルプス展望台
御来光

6:00 室堂

7:30 御前峰
お池巡り

8:35 翠ヶ池

9:02 血の池
お花畠コース

10:00 室堂

11:15 黒ボコ岩

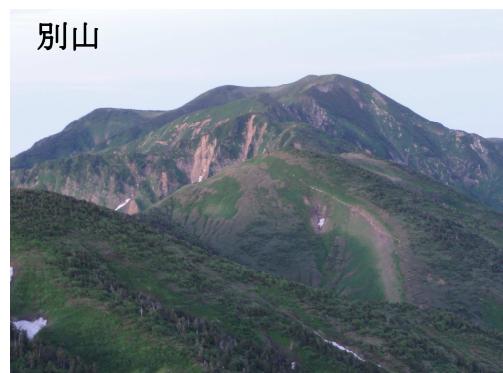
12:05 分岐



鍋島

吉田さん

吉村さん



別山





白山頂上
御前峰！

頂上で、3人
が満足気に、
カメラにおさ
まる



大汝峰

剣ヶ峰



冒頭の白山登山の記録でもあるようにこれまでに9回も白山に登っているが、学生時代はオープン山行のボッカ隊中心であったし、OBとしての最近の登山では、雨ばかりであった。そんなことで、何度も白山に登りながら、必ずしも良い印象を持つ山ではなかった。ありふれた山であり、ただ単に地元にある山という感じだけであった。

今回の山行で、初めて展望歩道を歩き、更には初めてお池巡りをして、初めて白山の良さを知ったような気がする。『実に素晴らしい山だ』と心の底から実感した次第である。認識を新たにした。

これまで砂防新道の登り降りが主体であるが、今回、展望歩道を歩くことで、北アルプスに対峙できる稜線歩きもできる一級の山であることを感じた。

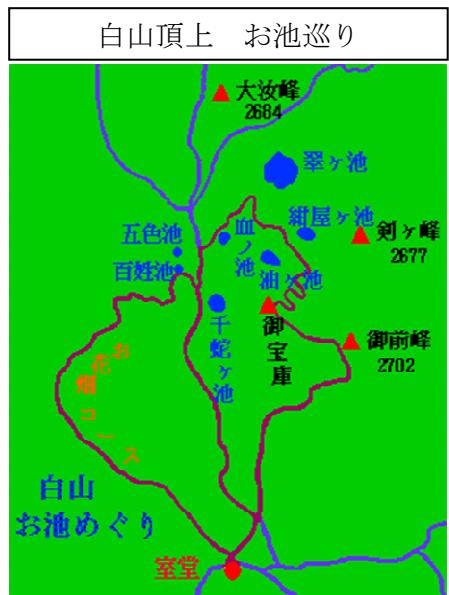
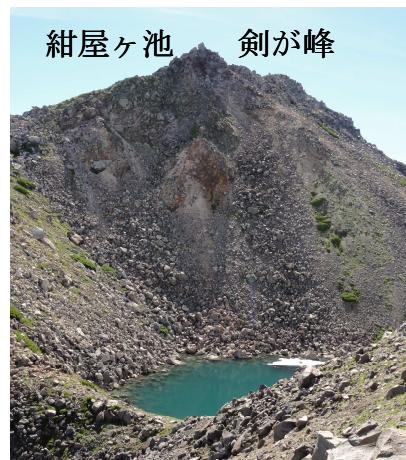
更に、頂上周辺に、こんなに立派なたくさんの池があるとは思っていなかった。あまりにも認識不足であった。七つの池はどれもこれも素晴らしい感動をもたらす池だ。

『白山って、実に良い山だ』と認識を新たにした。

白山を知らない登山者に、自信を持って登ることを薦めることができる山である。

山愛好家の皆さん、一度は白山に登ろう！

頂上では、こんな素晴らしい七つのお池巡りができるのだ！



千蛇ヶ池
と五色池
は残雪で
覆われて
いた



7月27日

満足一休の下山！

7:25 南竜山荘発

10:55 別当出合着

穴田さんと下山し、金沢まで
車で送ってもらった。感謝！